

頼山陽史跡資料館 企画展

現代刀の愉しみ



黒漆塗横刀拵(個人蔵)



直刀 銘 善博 久保善博作(個人蔵)

太刀(部分) 三上貞直作(個人蔵)
銘(普賢菩薩梵字)安藝國三上貞直作之 行雲流水則天去私 平成二十五年十月吉祥日

令和8年

7月18日(土) → 9月13日(日)

[開館時間] 9時30分～17時 ※入館は16時30分まで
[休館日] 月曜日 ※ただし祝休日の場合は開館

入館料金 / 一般 300円 (240円) 高・大学生 220円 (170円)
小・中学生 150円 (120円)
() は20名以上の団体料金

展示解説会 / 8月8日(土)・9月5日(土) いずれも午後1時30分～
解説: 当館学芸員・出品刀匠

主催 / 頼山陽史跡資料館

協力 / 公益財団法人頼山陽記念文化財団・一般社団法人全日本刀匠会事業部
広島県刀職会

頼山陽史跡資料館

〒730-0036 広島市中区袋町5-15
TEL/FAX 082-298-5051
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/raisanyou/>



[交通案内]

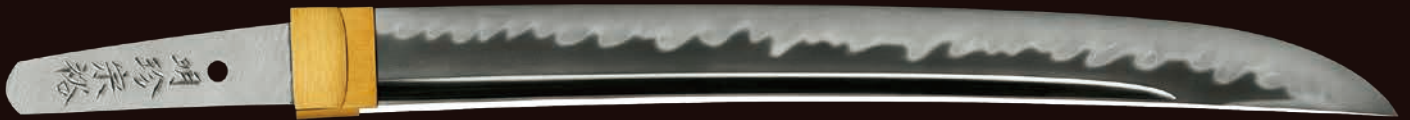
- JR広島駅から20分
- 広電電車「紙屋町経由広島港線」袋町電停下車すぐ
- 広島バス「広島港線」袋町バス停下車すぐ
- アストラムライン本通駅下車3分

現代刀の愉しみ

我が国における刀剣製作には長い歴史があります。今も全国各地で刀匠たちが製作に励み、互いに切磋琢磨しながら至高の美を追い求めています。

ゲームやアニメをきっかけに刀剣ファンが急増し、刀剣がメディアに登場する機会も増えていきます。空前ともいえるべき刀剣ブームといってもよいかもしれません。ブームをブームで終わらせないためには、刀剣を鑑賞することができきる機会や場を増やし、鉄の芸術日本刀の美と心を理解し愛する人を増やしていくことが必要なのではないでしょうか。

本展では、広島県内の刀匠と所縁刀匠の作品を紹介し、現代刀ならではの魅力を探っていきます。個性的な作品の数々をご堪能ください。



脇差 銘 明珍宗裕 平成三十年夏 明珍宗裕作(個人蔵)

何に見えますか？



短刀 銘 沫雪 因幡国住悠史造 令和六年二月日 大橋悠史作(個人蔵)

関連行事の御案内

①親子で楽しむ刀剣教室

小中学生と保護者を対象にした教室です。いろはの「い」から学びます。

日時 令和8年8月22日(土) 午後1時30分～

会場 企画展示室・ロビー (要申込・通常の入館料が必要です)

②体験教室「初めての刀剣鑑賞」

日時 令和8年8月30日(日) 午後1時30分～午後3時 **会場** 頼山陽史跡資料館茶室

定員 10名(要申込 ※小学生は保護者同伴) **参加費** 1,000円

お申込みは電話/FAXまたはメールでお願いします。

電話 / FAX 082-298-5051 E-mail: rhkraisanyou@pref.hiroshima.lg.jp